



赤穂市児童合唱団ロッキングハム市訪問結団式



3月5日、赤穂市民会館において、第7回赤穂市児童合唱団ロッキングハム市演奏旅行の結団式が開催されました。

当日は、参加者の紹介の後、旅程についての説明もあり、参加者一人ひとりが、演奏旅行にかける思いを述べておられました。

赤穂市国際交流協会からも、児童合唱団のご活動に助成を行わせていただいております。

○ 赤穂市児童合唱団のこれまでの活動についての紹介

赤穂市児童合唱団は、音楽活動を通じ、国境の垣根を超えた小さな親善大使として、草の根交流の輪をひろげていきたいと願っており、多年に渡りその活動を行って参りました。

その中でも、とりわけオーストラリア連邦西オーストラリア州にある赤穂市との姉妹都市ロッキングハム市への海外演奏旅行を1998年の第1回目をはじめとして、2013年3月時点で計6回行っております。

(主な活動内容)

- ① 2007年第4回目の演奏旅行では、ロッキングハム市において初めて誕生したロッキングハム市児童合唱団とのジョイントコンサート、及び小学校でのスクールコンサートを含む10回の公演を実施し、スタンディングオベーションでの応援の中で、現地の子ども達と直接ふれあう温かい交流を行っております。
- ② 2007年12月には、赤穂市とロッキングハム市姉妹提携10周年を記念し、赤穂市児童合唱団定期演奏会において、赤穂で初めてのロッキングハム市児童合唱団とのジョイントコンサートを開催しております。

③ 2010年3月の第5回演奏旅行では、ガリーホーランド・コミュニティーセンターの柿落とし公演ともいえるディナーコンサートやバザーに出演しております。

また、団員が、ロッキングハム市児童合唱団員宅にて、ホームステイも行うなど互いの交流を深めております。

④ 2013年は、ロッキングハム市との姉妹都市交流15周年記念年にあたり、2013年3月24日から30日まで、第6回演奏旅行を実施しております。

この時、ロッキングハム市において「AKO DAY」と称するイベントが開催され、この時の活動の様子が、現地の新聞に大きく取り上げられております。

赤穂市児童合唱団は、今後も音楽活動を通じ、青少年の健全育成とともに小さな親善大使として、草の根交流の輪をひろげていきたいと願っております。赤穂市国際交流協会としても、これからも、児童合唱団の活動に協力して参りたいと考えております。会員の皆さまにおかれましても、何卒ご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。



一枚の絵画が紡ぐ出来事 ロッキングハム市より

今年の2月にロッキングハム市にお住まいの方より、赤穂市国際交流協会あてに次の内容のご連絡をいただきました。

このたび友人のホガー氏から、ロッキングハム海辺のパステル絵画を描かれたアーティストを探して欲しいと頼まれました。

とても素敵な絵で気に入ったので、是非ともお手紙かEメールで連絡をとりたい。とのことなのです。

なお、A. KOMETANI (米谷朝五郎氏)とサインがあります。パステル画の裏面には (March 1998) 英語で、姉妹都市の赤穂より寄贈と書かれています。

協会事務局からは、米谷朝五郎氏は、2012年にご逝去されていることをお伝えしました。ホガー氏は、大変残念がられたそうですが、両市の文化交流に尽くされたことに敬意を表し、この絵を持って、今春にロッキングハム市を訪問する赤穂市児童合唱団のコンサートにご参加くださるそうです。



日本語教室で、節分・豆まきをおこないました。

国際交流協会では、市内に在住している外国人の方に向けて、日本語教室を開催しております。現在、オーストラリア、米国、中国、ベトナム、インドの5カ国の方が、ボランティアの指導の下、毎月2回、市役所内の会議室で日本語を学習しておられます。

1月26日に開催された日本語教室では、生徒のみなさんに日本の四季を感じていただくため、節分の行事を行いました。



豆まきの開始にあたり、市民対話課児島主査から豆まきの由来について、節分の豆まきをする、一年間病気をせずに健康でいられること、幸せが訪れることなど分かりやすく説明がありました。

そして、手づくりの鬼のお面をかぶった鬼役の生徒にめがけて「鬼は～そとっ」「福は～うちっ」と大きな掛け声をかけて、豆まきを始めました。

大きな笑い声とともに、一年間の皆さまのご多幸と家内安全を願いました。

今後とも日本語教室では、時折、日本の季節の移ろいを体感できる行事を盛り込んでいきたいと考えております。皆さまのご意見アイデア等がありましたら、国際交流協会事務局までお寄せください。よろしくお願いいたします。



ひょうご国際交流団体連絡協議会西播磨地域講演会

1月27日イーグレひめじにおいて、ひょうご国際交流団体連絡協議会主催の「災害時の外国人支援について」をテーマとした講演会が、(公財)大阪府国際交流財団主任企画員の吉川友香氏を講師にお迎えして開催されました。赤穂市からも講演会に参加させていただきました。講演の中で、吉川先生からは、災害時の外国人支援について、多言語情報による発信や電話対応、災害時多言語支援センター運営補助などの取り組みが必要であるご教授がありました。協会としても、今後の課題として、できることから取り組んで参りたいと考えております。



平成28年度会員を募集します



～ Come and Join us ～



赤穂市国際交流協会とは

市民一人ひとりが国際感覚を養い、国際理解を高めていくための支援組織として平成6年から活動を続けている団体です。

協会では、料理作りを通じて交流を図る“ふれあい交流会～世界の料理教室～”、国際理解に関する講演会やイベントを行う“国際理解講座”、在住外国人のための“日本語教室”、西オーストラリア州ロッキングハム市との“姉妹都市交流”、また、各事業の企画・運営を行う“企画運営ボランティア”など、年間を通して様々なイベントなどを行っています。

協会会員になると

- ・ 毎回協会イベントの案内が直接届く
- ・ 協会報（年2回程度発行）が届く
- ・ イベントの参加費無料や割引の特典がある
- ・ 協会内の各ボランティアに所属することができ、イベントの企画・運営等に自主的に参加できる

年会費

個人会員 1口 1,000円
団体会員 1口 10,000円
法人会員 1口 10,000円
※複数口の納入も可能です
※高校生以下は会費を免除します

申込方法

新規会員 会員申込書に必要事項をご記入のうえ、年会費を添えて事務局（市役所1階市民対話課）へお申し込みください。申込書は事務局に備え付けていますし、協会ホームページからも取り出すことができます。

継続会員 年会費の納入をもって登録を継続します。納入は事務局まで現金をお持ちいただくか、銀行振込も可能です。（振込の場合は恐れ入りますが手数料をご負担ください。）

【振込先】みなと銀行 赤穂支店

普通 3486669 赤穂市国際交流協会事務局

～ 2016年度 日本語教室の開催日程について ～

国際交流協会では、日本語学習ボランティアの方々への支援により、市内在住の外国人の方を対象に、日本語教室を開催しています。随時、学習支援者や生徒を募集しておりますので、お気軽にご連絡をください。

・ 日時 毎月第2・4火曜日 ・ 場所 赤穂市役所2階204会議室

月	開催日	月	開催日
4月	12日・26日	7月	12日・26日
5月	10日・24日	8月	9日・23日
6月	14日・28日	9月	13日・27日

赤穂市国際交流協会（事務局：市役所市民部市民対話課内）AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION =AIFA=
〒678-0292 赤穂市加里屋 81 番地 (located at the Citizen Dialogue Department in City Hall)
Tel(0791)43-6818 Fax(0791)43-6810 1st floor, 81 Kariya, Ako, Hyogo 678-0292, Japan
E-mail taiwa@city.ako.lg.jp <http://www.city.ako.lg.jp/shimin/machizukuri/kokusaikouryu.html>